

Monthly
Company
Magazine

ONDO

月刊 おんど

January 1月
No.520 2021

ウチヤ・サモスタット株式会社
UCHIYA THERMOSTAT CO.,LTD.

月刊おんど編集部（総務部）

〒341-0037

埼玉県三郷市高州2-176-1

TEL: 048-955-4181

FAX: 048-956-1310

E-mail: info@uchiya.co.jp

この世界 生命健康 ファースト

“想定外”を言わない備え！！



代表取締役会長 打矢 正雄

生物は厄災との戦い

- 1) 戦争
- 2) 疫病
- 3) 飢餓
- 4) 災害
- 5) 邪人災

人類の武器は科学と技術
そして誠心誠意の知恵

令和三年

元旦

頌春

謹んで新年の挨拶を申し上げます
昨年はコロナ禍で大変な年となりましたが
皆様の「支援」と「協力」により、
何とか乗り切れました。誠に有り難うございました。
本年も相変りせず宜敷くお願い申し上げます。

〒341-0037

埼玉県三郷市高州二丁目一七六番一号

ウチヤ・サモスタット株式会社

代表取締役会長 打矢 正雄

代表取締役社長 清水 澄人

電話 048-955-4181

FAX 048-956-1310

URL: <http://www.uchiya.co.jp/>



令和三年新春 年頭のご挨拶

令和3年 元旦
代表取締役社長 清水 澄人

皆様、新年明けましておめでとうございます。
ここに謹んで新春のお慶びを申し上げます。

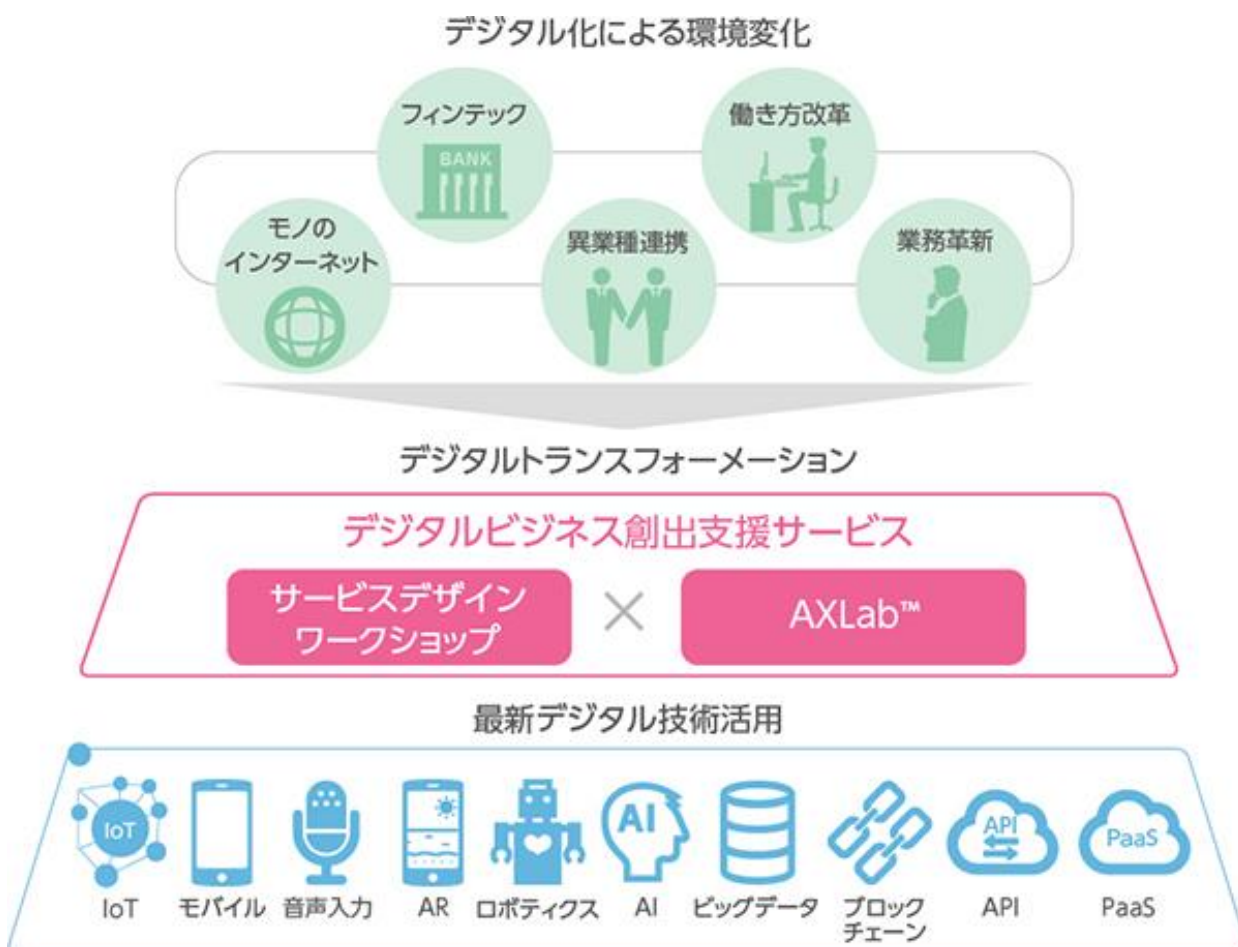


昨年来、コロナ禍の与えた社会不安や混乱、世界経済に与えた深刻なダメージの回復には未だ程遠く、新年を迎えた抱負も慎重にならざるを得ない状況と感じられます。ウチヤ社は70%が海外ビジネスに依存しており、とりわけ欧米市場の新型コロナウイルス感染の拡大は、2度目のロックダウン(感染者及び重症化及び死亡率は1回目よりも深刻)が実施されており、昨年5月以降の受注は20%~25%の減少状況が継続しています。唯、幸いな事に販売市場の多角化を長らく行なって来た結果、経営体力を消耗する程の大きなダメージの受注減は避けられたものと判

断しており、利益の縮小は止むを得ませんが黒字は確保出来て居ます。医療機器は増加、ヘアケア家電ではDyson社(落ち込みが激しい)以外は比較的安定し健闘、半導体製造関連も改善、自動車は9月から徐々に戻り始めていますが、工作機械、ロボットシステム、産業機器及び設備投資関連はスマホ需要に牽引される形で回復基調に乗ったばかりで、受注の完全回復と迄は至っておりません。更に航空宇宙関連は回復が1番遠い市場となっています。今期2月末の決算予測としましては、前年比-20%程度の売上ダウンは止むなし、と言ったところですが、1月及び2月の受注好転を図るべく、テレワークでは注文は増やせませんので、国内の顧客様訪問を繰り返しています。



新型コロナウイルス COVID-19 は、人類に死の恐怖と社会不安、そして世界不況を与えた恐ろしいウイルスであります。世界規模でのデジタル社会の到来を加速させています。大別すると5分野 ① IOT ネットワーク、② ロボットシステム、③ 遠隔操作 リモートコントロール、④ AI 人工知能、⑤ 4K~8K 超高精度映像と 5G~6G 超高速通信が発展し、①~⑤ 其々が密接に結合連動し社会のデジタル革命が進捗します。デジタル改革に於いては、電子制御を支える半導体素子の温度保護が新しい市場として、より重要となります。従来のハードである電気機器や電動機等々の温度保護は電子制御方式が主流となり、ウチヤ社の新しい販売戦略としてのキーワードは電子制御が異常を起こした時に、機器の暴走を止め且つ制御をバックアップする機構・機能の違うメカニックファンクションとしての機能の市場開拓と提供を進めることです。その為には、プロテクター機能(温度ヒューズと同等機能)だけでは不十分であり、一時な電子制御の代わりに温度制御を代行する十分な機能を持つことで、直流低電圧・微小電流の回路で働く開閉耐久性の高い製品が不可欠となります。ウチヤ社は3年以内にこの商品を低温帯、中温帯、高温帯に対応して其々の市場投入を行います。半導体素子其の物を温度保護出来る商品(EP シリーズ、JP シリーズ)は販売を先行していますので、この販売戦略を徹底させることと、提供出来る温度帯を3年以内に拡充することです。又、戦術としては、3年から5年以内に電子基板搭載型形状及び自動実装可能な梱包形態の品揃えが必要となります。最大の戦略的意義は、ウチヤ社の製品群が直流の電子回路内(低電圧・微小電流)で信号開閉が可能であることです。このことでデジタル機器のバックアップとして、緊急事態では電子制御の代替を行うことでロボットや電子・電気機器の機能を失わせないフェールセーフなのです。止めることだけが安全の供給ではなく、機器の機能目的を完結させることも機能安全の役割となります。



半導体製品は数 PPM 以下の確率で故障、100 万個に数個と言われていますが、想定外の故障原因にはサイバー攻撃、ソフトウェア(電子機器が放射線・宇宙線に曝された際に生じる一過性の誤作動や故障のこと)、落雷のような非常に大きな電磁パルス(電磁パルス兵器も含む)、以上が電子制御を阻害する要因となります。そしてこの半導体素子とウチヤ社のバイメタルサーモスタットを一体モジュール化することが、向こう 10 年~20 年のスパンで進める必要があり、具体的にはコンデンサーやパワー系半導体と一体化して、バイメタルサーモスタットを併用した電子制御・プロテクションシステムのビジネスモデルを強力に押し進めることです。

そして最後に、ステイクホルダーである株主・経営者・従業員・顧客様・取引先様はもちろん、金融機関、地域社会や行政機関等の皆様に対して、透明性の高い経営と社会に必要とされる企業として成長を続けることであります。

中国古典、王陽明の言葉に、「天下のこと万変といえども、吾がこれに応ずるゆえんは、喜怒哀楽の四者を出でず」と言う名言がありますが、人生のいかなる変化も、つきつめれば、喜怒哀楽の四つを出ないこと、人は、いかに喜び、いかに怒り、いかに哀しみ、いかに楽しむか、ということが人生のすべてである。つまり「いかに生きるか」ということに「正しい自律」をたてること、「原理原則」をもつことである。如何にデジタル改革が進み、ビジネス形態が変わり、働き方が変わり、又、生活様式が激変しても、人がデジタル改革されることではありません、それ故にウチヤ社は、如何に正しい企業倫理、社会的責任及び社会貢献、並びに持続可能な多様性社会の実現、胆識を持って進められる人材を育成することが、実は最も重要なことと考えております。事を成すのは人であり、デジタル改革はその手段です。これらの推進をお誓い申し上げて、年頭の挨拶とさせていただきます。



以上